

稲穂 5年生

「里人は稲に歌詠む都かな」

夏休みが終わり習熟の二学期へ

長い休業期間が終わりました。この夏休み前半は、晴れ間が多く暑い日が連続しました。台風が近畿を直撃し、外にも多数発生し多くのところで水害も多かったのを覚えています。二学期になり、熱中症や災害にも気を配りながらのスタートです。

今年度も夏期休業中に職員は、南北小学校の統合に向けて話し合いや片付けを進めてきました。今年度いよいよ閉校となり、北小学校の皆さんを来年度迎え入れられるように準備に、話し合いに、バタバタといたしました。昨年度同様片付けている中で、一つ一つの学習道具や器具、備品等々を整理する中で南小の営みが手に取るように感じられました。

来年度は、『白檀小学校』として学び舎となります。その一年がいいスタートとなるよう、準備・整備に取り組んでいきたいと思えます。

夏期休業中は、ちらりほらりと新型コロナウイルス感染症に罹患された話を聞きました。現在少しずつ感染に対する意識も平常に戻っているところもありますが、感染リスクは未だ状況として変わっていませんので、1学期と同様に学習活動や特別活動には留意しながら進めて参りたいと思えます。

さて、2学期のスタートです。学習に南小の最後の年として、学習の深まりに、思い出のページにと一つ一つの行事を重ねながら、子どもたちの習熟を支援して参りたいと思えます。

#### 今学期・最終学期の予定

二学期は、学校行事が多くありますので主立ったものを連絡しておきます。また、閉校に向けた取り組みも並行しながら進めていますのでご周知ください。

- 今年度の修学旅行は「広島」方面となっております。従前から取り組んでいる平和学習を軸とした校外学習となります。また保護者説明会が9月11日に行われます。
- 10月28日(土)に運動会を予定しております。PTAさんのご協力で、少し種目を増やして保護者・地域の方と思い出に残るような種目を計画しております。
- 11月11日(土)は休日参観とPTAのみなさんによる「ふれあい広場」が計画されております。
- 11月17日(金)は全校・地域のみなさんとふれあいながら学びを深める「学びシェア」を計画しております。
- 11月21日(火)檀原・高市子ども音楽会があります。感染症予防の観点から児童のみで計画されております。保護者の皆様には事前にお披露目できるよう計画しております。
- 今年度檀原健康スポーツクラブを受けております。その一環として普段の運動量を測定して、その後自分自身の健康づくりについて学習いたします。
  
- 3月18日(月) 第126回 卒業証書授与式
- 3月18日-22日 (未定) 閉校式(全校1年生から6年生参加)
- 3月22日(金)修了式

個人懇談や集会活動等々載せ切れていないものもあります。年間行事計画をご覧ください。閉校に向けたスケジュールは是非見ておいてください。よろしく願いいたします。

○冒頭の写真は、JAさんの協力で育てているものです。稲穂は花や実をつけながらしゃんとたっています。稲穂同様、今後子どもたちがたくさんの知識と技能と人間性を詰め込んで垂れ下がってくれることを願う2学期の一枚となりました。また、この場所や白檀町が子どもたちにとってにぎわうことのできる場所になればと、切に願うところです。

### 通安全週間(9/21ー/30)

秋の交通安全運動です。昨今交通に関わる事件や事故が多いです。学校に関わっては横断歩道で手を上げる、自転車事故等に気をつける等を指導しています。おうちでもこの時期に合わせて再度注意喚起をよろしく願いいたします。

### 避難訓練

今年度も不審者を想定した訓練を行います。夏休み中、不審者の報道もありました。それだけではなく、通り魔的な犯行の報道や子どもたちを取り巻くこの状況下は本当に心配なことばかりです。春には低学年中心に「いかのお寿司一人前」を頭文字にとった不審者への対応指導を警察からしてもらえました。学校への不審者侵入にどうしたらよいのかもやはり訓練が必要となります。⑥さない⑥しらない⑥やべらない⑥どらないの徹底とその場の指示や放送を良く聞くことを、3つのS(セーフティ・スピーディ・スマート)を心がけて子どもたちとともに取り組みたいと思います。

### 校外学習

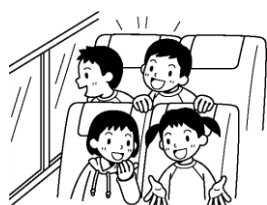
9/21 4年 水の源流館 白檀北南小合同  
9/29 1年 宇陀アニマルパーク //

10/3 3年 香久山地区方面 //

10/5 2年 天王寺動物園

10/10 5年 明治なるほどファクトリー //

詳細は各学年便りやしおりにてご確認ください。



### 校長室より

子どもたちに全校朝会で折りにつけて「なりたい自分」づくりについてお話します。こんな人になりたい。そのために自分はどんな力を身につけるのか。そして、何ができるのか。そこで身につけたものは最終的に自分の将来につながります。大きく言えば、これが自分のキャリアをつけるための学習です。自分のゴール(なりたい自分)に向けて、見通しを持って、粘り強く進んで欲しいです。できれば笹のように「しなやかな」心を持ち、折れることなく取り組んで欲しいです。学校では、そういった学びを自分一人ではなく、お互い協働的な学習を通して得られるよう学習を進めています。

昨年も記述しましたが、よく今の子どもたちの学力に関して、思考力や判断力・表現力を問われることが多いです。そこで一つ思考力が高まる「表現力」について…

- ・「なにかいたらいいのかわからん…」
- ・「何から書きだしたらいいのか…」

授業中によくある言葉です。そんなときに、  
・何のために書くのか(学ぶのか) 目的意識  
・誰に向けてかくのか(学ぶのか) 相手意識  
これはどの学習作業には必要不可欠です。目的意識にはタブレットの思考ツールを使いながら、比較したり、分類したりできるものがあるので、考えを整理し、書きたい内容を決める。これで何を書いたらいいのか見通せます。あとはそれを誰に説明するのかを意識しながら書き上げる。これだけで、「なりたい自分」が身につける力が「目的に応じた文章(話)が書ける」「相手にわかりやすく説明できる」といった力が徐々に身につけていきます。

また書く(話す)ためには、言葉の数が必要です。「楽しい」だけでも、愉快、おもしろい、満足、痛快、心うれしい、上機嫌、ハッピー等々たくさんの言葉が出てきます。どれを選択するかも相手への意識が変わります。

子どもたちにテーマだけ与えるというのではなく「比べようか」「想像したら」「もしこうだったら…」「言い換えると」と学校では各教科や単元別に先生たちは、思考力も表現力も子どもたちの進度に合わせて取り組んでいるところです。

今後も学習には、具体的な指示や学習内容で思考力と表現力向上を図っていきたいと思います。

